第３２回　ジョン・ケンドリック杯　小・中学生英語スピーチコンテスト　実施要項

目的

英語によるスピーチコンテストを実施し、和歌山県の小・中学生が、郷土に誇りを抱き、広く世界に目を向け、国際語としての英語を生きた言葉として学習しようとする意欲と態度を育てる。

主催

ジョン・ケンドリック杯　英語スピーチコンテスト実行委員会（京都外国語大学校友会和歌山支部）

後援

和歌山県教育委員会（予定）　　京都外国語大学（予定）

決勝大会日時

令和8年12月6日（日）13:00～16:30（12:30～13:00　受付）

決勝大会会場

紀の国住宅河西コミュニティセンター
〒640-8425　和歌山市松江北2丁目20－7　　TEL 073-480-1171

応募規定

「部門」

1　小学生の部：別添課題文による暗唱
2　中学生の部：自由課題による自作英文スピーチ（弁論、未発表のもの４分以内）

応募資格

和歌山県に在住しているか、和歌山県の小・中学校、又は義務教育学校に通う、英語を母国語としない小学生（5・6年生対象）・中学生とする。但し、過去において主に英語を使用する地域での在住が通算2年未満の者とする。

＊2年未満の英語圏在住経験者は、該当部門に出場できるが、在住歴により別途審査の基準を設ける。

応募締め切り

令和8年10月9日（金）

審査方法

⑴ 第１次審査（予備審査）：録音した音声による審査
　＊音声は、CD-R または パソコンでのデータ(形式はmp3)のいずれかで送付する。
　（CD-R 送付の場合は、学校名・学年・氏名を CD-R に明記する。）
　＊中学生は、英文原稿を郵送またはデータ（形式は Microsoft Word）にて送付する。
⑵ 決勝大会（最終審査）：第１次審査通過者（小学生の部 10 名、中学生の部 10 名予定）を対象に、12月6日（日）午後に実施。

審査基準

⑴ 小学生の部：発音、発表態度、表現の工夫、暗唱度などを中心に評価する。
中学生の部：発音、弁論内容、英文、発表態度、表現の工夫、暗唱度などを中心に評価する。
制限時間（４分）を超過すると減点となる。
＊発表時は、ペーパー・道具類等の使用は認めない。

⑵ 決勝大会（最終審査）への出場者通知：第１次審査の結果は、１１月１３日(金)までに本人へ通知する。（学校や塾への連絡は行わない。）

応募・参加費用

決勝大会出場者　500円（当日徴収）

表彰

最優秀賞（小学生1名／中学生1名）　優秀賞（小学生2名／中学生2名）

応募要領

① 小学生の課題暗唱文は、応募要項に添付しているものから一つを選ぶ。
② 応募は、1人1点とし、複数の応募は認めない。
③ 録音は、CD-R または パソコンでの音声データ(形式はmp3)のいずれかを使用すること。また、できるだけ静かな場所で、騒音や人の声が入らないよう配慮すること。
④ CD-R には、学校名・氏名・スピーチタイトルを必ず明記すること。
⑤ 当要項に刷り込みの『応募カード』に所要事項を記入し郵送、またはホームページ(https://www.kufs.ac.jp/koyukai/wakayama/move.html)に掲示している応募カードに記入し、メールに添付して送付すること。（応募カードは、コピーしてもよい。）
⑥ 応募書類等は、返却しない。

応募書類

小学生 … 応募カード、音声データ（郵送、または、メールに添付して送付）
中学生 … 応募カード、音声データ、英文原稿（郵送、または、メールに添付して送付）
＊郵送であっても、英文原稿は、電子データで送付すること。

応募書類の送付先

【郵送の場合】〒649-0313　和歌山県有田市千田398　戸川　定昭 方
ジョン・ケンドリック杯　英語スピーチコンテスト実行委員会事務局
スピーチコンテスト係まで　　Tel (090)4300－6939

【メールで送付する場合】
e-mail： s.togawa@gaia.eonet.ne.jp　戸川　定昭 宛

＊「京都外国語大学校友会和歌山支部」で検索していただくと、支部活動のページに実施要項と応募カードの様式を載せています。

第32回　ジョン・ケンドリック杯　小・中学生英語スピーチコンテスト応募カード

氏 名		
よみがな		
学校名		
学年		
住 所	〒	
連絡先	Tel.　　Fax.	
発表タイトル	小学生の課題暗唱文タイトル、または中学生の自作英文タイトル（英文）	
音声データの提出方法	【○で囲ってください】 CD-R　　mp3 データ	
＊海外在住経験	なし	あり（　年　月～　年　月まで　年　ヵ月） （ 国名　）